

山行報告書

山行管理部

例会山行 石切場跡から生駒山頂へ 12月24日

L 岩見・岸本・森本・島袋 参加者 48名(内一般3名)

近鉄鶴橋駅 8:21＝石切駅 8:50-----石切場跡 10:10-----コブシの広場 10:40---
くさか園地 11:15----生駒山頂遊園地(昼食・トイレ)11:40-----摂河泉展望コース
-----枚岡公園 13:50-----枚岡神社 14:35-----近鉄枚岡駅(解散)14:45

朝から曇りがちで日陰では肌寒かった。登山口から山頂までトイレが2カ所しか無く、しかも数が少なく、皆さんにご不便をお掛けした。頂上では寒さが身にしみた。各部からの連絡を手短にお願いし、下山を急いだ結果、早めに帰路の最寄り駅に到着してしまった。時間配分を工夫すべきだった。

(岩見 記)

自然保護 野鳥観察(花博記念公園鶴見緑地) 1月7日

L 井・目加田 参加14名

京阪京橋駅 9:00～地下鉄長堀鶴見緑地線 京橋駅 9:15－鶴見緑地駅 9:24
～鶴見緑地 9:50～～～12:05 昼食 12:35～～～14:20 鳥合せ 14:30 解散

こんな都会の公園に鳥は来るの?の不安は下見で吹っ飛んだ。みんなにも見て欲しいという思いで担当した。まず公園直前の、車の行き交う道路の中央分離帯の草地にケリとツグミを観察。幸先良いスタート。広大な園内にはいろいろな鳥が来ていた。アオジ、シロハラ、アトリの群れ、カワラヒワの群れ、エナガの群れ、ジョウビタキ…大池では禁止されている餌付けのおかげで、カモ類を詳しく裸眼で観察できた。最後にバードウォッチャーに聞いていた「池にセグロカモメが来ているよ!」のセグロカモメを望遠鏡で捉え、ちょっと興奮した。他にセグロセキレイ、カワセミ、ハジロカイツブリ、ヒドリガモ、キンクロハジロ、オナガガモなど38種を観察。

(目加田 記)

土曜山行 比良山系スノーシュー・ワカン遊び 1月13日

CL原 SL横山 参加17名

北小松駅 9:35 → 楊梅滝 10:00 → 涼峠 10:40 → 寒風峠 11:45 →
ヤケ山 12:25 昼食 1:00 → 涼峠 13:25 → 登山口 14:00 → 北小松駅 14:30

天候に恵まれ、気持ちの良い山行になりました。登山口からしばらくは雪がほとんどなく心配されましたが、涼峠を過ぎるころから積雪があり、雪を楽しみながら進みました。雪は割としまっており、ワカンではなくアイゼン装着となりました。

ヤケ山までに若干の急登がありましたが、景色を見ながら楽しく歩きました。皆様のご協力で無事に終えることができました。ありがとうございました。

(横山 記)

ウイークデイ 大和三山(耳成山/香久山/畝傍山) 1月16日

CL 杉谷 CL 松本(正) 参加 15 名

近鉄鶴橋駅 8:34~耳成駅 9:16

耳成山 9:55-10:30 下山—香久山 12:00 (昼食) 12:30 出—天岩戸神社

—本薬師寺跡 14:00—畝傍山 15:00—橿原神宮—橿原神宮駅 16:00 解散

寒さも揺るぎ春の日差しのなかのハイキングとなりました。

三つの山は近くに見えているのに、歩くとなかなかの道のり 車の通る道路を歩くので人数が多いと気になる。あちこち神社があり、橿原神宮の立派さにはみなさん感激?? 畝傍山ではちょぴり手違いがあり心配かけましたがみなさんの協力で無事下山できました。いつもの事ながら反省することだらけ、、、、

(杉谷 記)

有志山行 六甲ととや旧街道 1月4日 CL 児玉 SL 岩佐・早川 参加 14 名

甲南山手駅 8:08 トイレタイム 8:16⇒8:28 稲荷神社体操。コース説明。

注意喚起事項 8:39 発⇒9:31 蛙岩 9:34 発⇒10:09 風吹岩 10:13⇒11:21 雨が峠 (昼食) 11:52⇒12:40 本庄橋 12:45⇒13:31 一軒茶屋着【5名バスにて帰宅。

バス停まで責任者石野明子サブ責任者森本あけみを指名—バス停までの交通安全と路肩の凍雪を注意】13:48⇒有馬温泉入り口 15:06⇒土産を買ったりコロッケを買ったり、ぶらぶら散策⇒15:26 金・銀温泉前-混雑と時間の関係で入湯中止-15:40 神鉄有馬口駅解散帰宅へ

肌寒い感じだが晴天に恵まれ、快く出発。谷筋は道がぐじゅぐじゅで少し足が取られた【下見時は台風の跡なので倒木がすごかったが整理されていた】順調に雨が峠まで来たが頂上は風がきつかりと早目の食事にした【判断は正しかった】。途中アイゼンを一部使用し、七曲は一步一步の登りで、快い汗をかいた。山頂は霧氷、積雪もありトイレ休息の後、一部バスで帰宅組みと分かれ、有馬へと下った。下りでは安全のためアイゼン着用をし、途中からはずしました。山頂の霧氷やら、綿雪をかぶった風景は“スゴー”との歓声しきり【HP参照】雪や風景を楽しみつつ有馬に下山。なんと何とすごい人ごみ。風呂は諦め電車にて帰宅。ヒーターが眠気を誘います。お疲れ様でした。

(児玉 記)

有志山行 丹沢山・御正体山 1月18~20日 L 井 参加 4 名

1月18日大倉駐車場 6:55→(大倉尾根)→堀山の家→10:50 金冷シ→11:10 塔ノ岳
12:05→13:35 丹沢山頂・みやま山荘(泊)

1月19日 みやま山荘 6:53→8:12 塔ノ岳→8:45 金冷シ→11:37 大倉駐車場

1月20日 白井平登山口 6:55→8:32 白井平分岐→9:32 御正体山 9:53

→10:45 白井平分岐→11:55 白井平登山口

山天気予報の雨と強風を懸念して、予定を1日ずらし丹沢山(1,567m)へ入山しました。お蔭で好天の中、塔ノ岳山頂からは富士山や南アルプスの絶景を楽しめました。しかし、階段続きの大倉尾根には辟易しました。道志村白井平からの御正体山コースはマイナーなコース。山自体もマイナーで結局、土曜日にもかかわらず、山中で他の登山者に出会わずでした。残念ながら曇りで富士山も望めずじまい。御正体山頂(1,681m)での樹氷は楽しめました。

首都圏からのこの時季の雪山入門コースの2山でしたが、残念ながら雪なし。神奈川県と山梨県のアクセスの良いポップな山と寂寥の2名山や併せて名湯・箱根湯本温泉楽しみました。

(井 記)